

平成 29 年度 就学前人権教育研究協議会 B（実技的演習） 実施要項  
一人権教育の観点から多様な課題に応え、スキルを高める一

- 1 目的 言葉・感性の育成、保護者との対応、障がい理解等の多様な課題に対して、人権教育の観点に立って、その在り方と指導スキルについて、実践的な研修を実施する。
- 2 対象者 公立・私立の幼稚園・認定こども園の園長及び教員並びに保育士  
募集人数 150 名

3 研修内容等

回	日 時	研 修 内 容	講 師 等
1	10月19日（木） 14:00～17:00	<b>【第1分科会】</b> <b>子ども同士の関係性を豊かに育むふれあいゲーム</b> [講演・ワークショップ]	社会福祉法人 種の会 ななこども園 園長 徳畑 等
		<b>【第2分科会】</b> <b>気持ちをことばに</b> ー自分の感情に気付き、伝え合う力の育成をめざしてー [講演・ワークショップ]	摂津市立鳥飼西小学校 教諭 沖野 友和 高槻市立南大冠小学校 教諭 久保 厚美
		<b>【第3分科会】</b> <b>子どもの育ちを考える</b> ー「ともに学び、ともに育つ」の観点からー [講演・演習]	佛教大学 准教授 堀家 由妃代
		<b>【第4分科会】</b> <b>子どもの人権</b> ー子どもの虐待防止に向けてー [講義・演習]	大阪府中央子ども家庭センター 総務企画課 課長補佐 林 めぐみ

- 4 会 場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882）

地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m  
 JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m  
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 担当室 人権教育研究室
- 6 その他 (1) 受付は30分前から  
 (2) 印鑑を持参すること  
 (3) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること  
 (4) 自家用自動車・バイク等で来所しないこと  
 (5) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認しておくこと

個別募集

## 平成 29 年度 研修のシラバス

1. 研修名	<p>就学前人権教育研究協議会 B（実技的演習）</p> <p style="text-align: center;">－人権教育の観点から多様な課題に応え、スキルを高める－</p> <p style="text-align: right;">（研修番号 5189）</p>
2. 研修のねらい	<p>言葉・感性の育成、保護者との対応、障がい理解等の多様な課題に対して、人権教育の観点に立って、その在り方と指導スキルについて、実践的な研修を実施する。</p> <p><b>目 標</b></p> <p>① 人権が尊重された就学前教育の在り方について理解する。</p> <p>② 講演を通して、子どもを見る視点や人間関係づくりの大切さについて認識を深める。</p> <p>③ 演習等を通して、子どもや保護者への支援の在り方について展望を持つ。</p> <p style="text-align: center;">「OSAKA 教職スタンダード」該当項目：第 1・2 期 1・9・11・13・15</p>

### 3. 研修課題とねらい等

回	研修テーマ	内 容	準備物・事前課題
1	<p><b>第 1 分科会</b></p> <p style="text-align: center;">子ども同士の関係性を豊かに育むふれあいゲーム</p>	<p>集団ゲームや親睦ゲームのルールをアレンジした内容を学び、子ども同士の新たな関係性のあり方について考えるとともに、保育者自身が新たな価値観や視点を持つきっかけを見出す。</p>	受講者決定時に別途通知します
	<p><b>第 2 分科会</b></p> <p style="text-align: center;">気持ちをことばに</p> <p style="text-align: center;">－自分の感情に気付き、伝え合う力の育成をめざして－</p>	<p>気持ちのイラストを使ったワークなどを体験する中で、自分の気持ちに向き合い表現することや、人とつながることの大切さについて理解を深める。また、子どもたちが安心して学び合うために必要な事確かめる。</p>	
	<p><b>第 3 分科会</b></p> <p style="text-align: center;">子どもの育ちを考える</p> <p style="text-align: center;">－「ともに学び、ともに育つ」の観点から－</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障がい理解の観点から、日々の保育・教育活動の中で直面する「困りごと」について、ワークショップ形式で演習する。</li> <li>・ 講演を通して、社会モデル、合理的配慮、障害者権利条約など障がい理解についての知識を深める。</li> </ul>	
	<p><b>第 4 分科会</b></p> <p style="text-align: center;">子どもの人権</p> <p style="text-align: center;">－子どもの虐待防止に向けて－</p>	<p>虐待が引き起こされる構造や被虐待児童の特徴について理解するとともに、グループワークを通して、実践的事例を学びながら各自が振り返る機会とし、虐待の発見・通告のポイントを学ぶ。</p>	